学校番号	208

平成 31 年度　国語科

教科	国語	科目	現代文Ｂ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	明解現代文Ｂ（三省堂）						
副教材等	新訂国語図説四訂版（京都書房） 意味から学ぶ常用漢字（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

授業を通して入試での読解や小論文の作成等に関わる力を養っていきます。
近代以降の文章を的確に読み取る能力を高めるために、目的に応じて読み深めていきます。
また、必要な情報を用い、相手や課題に応じた適切な表現によって文章を書いていきます。
考査には、計画的に準備をして望んでください。

2　学習の到達目標

近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。	目的や場に応じて、効果的に話したり的確に聞き取ったり、自分の考えを深め、発展させている。	必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。	近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	言語文化及び言葉の特徴やきまりなどについての理解を深め、知識を身に付けている。
評価方法	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等）	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等）	記述の確認及び分析 （ノート、ワークシート、レポート、感想文などの作成した文章）	行動の観察 記述の確認及び分析 （ノート、ワークシート等）	行動の観察 記述の確認 （ノート、ワークシート等）

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	随想	さくらももこ 「春の小川の思い出」 ○幼い頃の思い出をとおして描かれる，友達との交流の様子を読み取る。 ○できごとの内容を整理しながら，それぞれの場面での心情を捉える。 【言語活動例】 文学的な文章を読んで，人物の生き方やその表現の仕方などについて話し合うこと。	◎			○	○	a:随想に表れた筆者の心情やものを見る視点に関心をもち，理解を深めようとしている。 d:日常的なできごとを描いた随想の中に表れた心情やものの見方を的確に把握している。 e:主語と述語を正しく照応させて文章を書くことができている。	a:行動の観察 d:行動の分析 e:記述の確認
	小説	井伏鱒二 「山椒魚」 ○閉じ込められた山椒魚の，外の動物との交流による思いの変化を読み味わう。 ○小説の構成を明らかにするとともに，優れた表現・文体を捉える。 【言語活動例】 文学的な文章を読んで，人物の生き方やその表現の仕方などについて話し合うこと。	○			◎	○	a:山椒魚が陥った状況にもし自分がなったとしたらどういうことを考えるか，さまざまに想像している。 d:山椒魚の思いの変化を蛙のそれと比較して捉え，結末に関して自分なりの意見をもって述べることができている。 e:読み手に伝えたいことが正確に伝わるような文章を書くことができている。	a:行動の観察 d:行動の分析 記述の分析 e:記述の確認
	評論	岩井克人 「ホンモノのおカネの作り方」 ○「ホンモノ」というキーワードを手かがりにして，お金とは何かを捉える。 ○具体例を明らかにしながら，構成にしたがって論理を捉える。 【言語活動例】 論理的な文章を読んで，書き手の考えやその展開の仕方などについて意見を書くこと。	○			○	◎	a:「おカネ」の本質とは何か，実例を駆使して説明する筆者の論の展開のおもしろさを捉えようとしている。 d:「ホンモノのおカネ」とニセガネとの違いの具体例から，「おカネ」の本質とは何なのか，筆者の考えを逆説的な論の展開を追いながら的確に捉えている。 e:「逆説」による論理展開を実例と関連させて理解している。	a:行動の観察 d:行動の分析 記述の分析 e:行動の分析

	小説	恩田陸 「ピクニックの準備」 〇特別で微妙な関係にある，感受性豊かな高校生どうしの思いを，想像豊かに読む。 〇一人称の語りから，「ピクニック」や三人の登場人物それぞれに対する心情を読み取る。 【言語活動例】 文学的な文章を読んで，人物の生き方やその表現の仕方などについて話し合うこと。	〇			◎	〇	a：登場人物たちの特殊な関係と，それぞれが抱いている思いについて，整理して捉えようとしている。 d：特殊な関係の二人の主人公とその友人の三者が，どういう状況でどんな思いを抱いているかを、叙述に沿って捉えている。 e：日常生活で用いられる慣用句の意味を理解し，それを用いて短文を作ることができている。	a：記述の確認 d：行動の分析 記述の分析 e：記述の分析
	話す・聞く	自己PRをしよう 〇模擬面接の中での自己ＰＲにおいて，自分の良さをどのようにアピールし伝えていくる。 【言語活動】 伝えたい情報を表現するためのメディアとしての文字，音声，画像などの特色をとらえて、目的に応じた表現の仕方を考えたり創作的な活動を行ったりすること。	〇	◎			〇	a：模擬面接に向けて自分自身の長所をみつめ，自己ＰＲを通じて実際にそれを伝えようとしている。 b：自分の長所を簡潔に客観的な視点から見て整理し，模擬面接を通じて他人に効果的に伝えている。 e：面接において正しい言葉遣いで話すことができている。	a：行動の観察 b：記述の分析 行動の分析 e：行動の分析

2学期	詩	宮澤賢治 「永訣の朝」 ○「いもうと」と別れることになる朝，「わたくし」は何を考え，「いもうと」のために何をするのか，「わたくし」の気持ちになって詩を深く味わう。 【言語活動例】 文学的な文章を読んで，人物の生き方やその表現の仕方などについて話し合うこと。	○			◎	○	a:方言の使用や独特の情景描写が「わたくし」の心情表現にどのような効果を与えているのか，捉えようとしている。 d:妹に対する「わたくし」の思いを，方言を使った心中語の表現を中心に内容，構成の両面から的確に捉えている。 e:方言の使用など，詩の特徴を理解している。	a:行動の観察 d:行動の分析 記述の分析 e:行動の確認
	随想	見田宗介 「コモリン岬」 ○筆者の経験をたどり、その心情や考えの変化を理解する。 【言語活動例】 論理的な文章を読んで，書き手の考えやその展開の仕方などについて意見を書くこと。	○			○	◎	a:筆者の経験から心情や考えの変化を捉えようとしている。 d: 筆者の経験をたどり、その心情や考えの変化を理解している。 e:普通の表現を尊敬表現に書き改めることができている。	a:行動の観察 d:行動の分析 記述の分析 e:記述の確認
	随想	別役実 「なまけものコンプレックス」 ○なまけものの姿をとおして語られる文明批評の精神について考えを深める。 ○「逆説」「比喩」などを多用した，独特な表現方法の効果を理解する。 【言語活動例】 論理的な文章を読んで，書き手の考えやその展開の仕方などについて意見を書くこと。	○			○	◎	a:筆者がなぜなまけものの様子に興味をひかれたのかを考えようとしている。 d:筆者がなまけものの姿をとおして逆説的に語る人間社会への批評の意味を捉えている。 e:普通の表現を謙譲表現に書き改めることができている。	a:行動の観察 d:記述の分析 e:記述の確認

	小説	夏目漱石 「こころ」 〇主人公の心情思考を読み取り、人間の心や孤独、通じ合うことなどについて考えを深める。 【言語活動例】 文学的な文章を読んで，人物の生き方やその表現の仕方などについて話し合うこと。	〇			◎	〇	a:人間の心情思考について，本文の心情を読み取り理解しようとしている。 d:主人公の心情思考から、人間の心や孤独、通じ合うことなどについての考えを深めている。 e:小説の緊密に計算された構成について理解している。	a:行動の観察 d: 行動の分析 記述の分析 e:行動の確認
	俳句	「ノートの先に海 　俳句十二句」 〇繰り返し音読してリズムを味わい，俳句に描かれた情景や心情を豊かに想像する。 【言語活動例】 文学的な文章を読んで，人物の生き方やその表現の仕方などについて話し合うこと。	◎			〇	◎	a:俳句という独特の短詩型文学の特徴やおもしろさを捉えようとしている。 d:それぞれの俳句において表現されている感動の中心を捉え，それに対する自分の意見を書いている。 e:季語や切れ字がどのようなものか，理解している。	a:行動の観察 d:記述の分析 e:行動の確認

3学期	評論	坂村健 「ネット人格」 ○「インターネットの現状」を理解し、これからのあるべき姿について考える。 ○「ネット人格」者が現れる原因を捉える。 【言語活動例】 論理的な文章を読んで，書き手の考えやその展開の仕方などについて意見を書くこと。	○			○	◎	a:具体例と実証とによる論理展開のおもしろさを捉えようとしている。 d:一つずつ段落を追って段落ごとの要旨を捉え，その積み重ねによって文章の結論を把握している。 e:慣用的表現を理解している。	a:行動の観察 d: 行動の分析 記述の分析 e:記述の確認
	書く	状況と人間 ○十五歳の少年が経験した東京大空襲の記録を読み，自分の意見を文章で表現する。 【言語活動例】 文章を読んで関心をもった事柄などについて課題を設定し，様々な資料を調べ，その成果をまとめて発表したり報告書や論文集などに編集したりすること。	○		◎		○	a:書かれた記録の事実を順を追ってまとめ，実際に体験した筆者の思いを捉え，自分の意見を述べようとしている。 c:筆者の具体的な経験の叙述と，そこで感じた思いを整理し，戦争というものにどのように向き合うのか，自分なりの考えをもち，文章に表現している。 e:句読点や記号，改行，段落，数の表記の仕方など，原稿用紙の書き方の基本的な規則を理解している。	a:行動の観察 c:記述の分析 e:記述の確認

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く能力
c:書く能力　d:読む能力
e:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点
・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。